

日本バプテスト聖書神学校

# 通信教育課程案内書

〒389-0111

長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉4696-27

TEL 0267-46-4689 FAX 46-5203

校長 加治佐 清也

# 日本バプテスト聖書神学校の目的と沿革

## 1、 日本バプテスト聖書神学校の目的

本校は保守的バプテスト信仰に堅く立って、献身した者に神の言葉の学びと祈りと奉仕を通して、深い霊的生活を行わせ、聖書の原理に従った教会の建設に必要な理論的、実践的訓練を施し、主イエス・キリストのこの世界に対する救いの計画の実現のために、ひたすら働く伝道者を養成することを目的とする。

本校の通信教育課程は、上記の目的に従って学ぶ在寮生（普通科生）に準じて、伝道者としてもしくはそれに準じる志しをもって教会への奉仕に献身した者に、その召しにふさわしい働きを捧げるために必要な教育の一部を提供するものである。

## 2、 日本バプテスト聖書神学校の沿革

日本バプテスト聖書神学校は、1954年4月、第二次世界大戦の敗戦後まもなく来日した米国の宣教師たちによって設立された。当初は千葉市花見川区幕張の幕張聖書バプテスト教会を間借りしていたが、1957年4月、同市中央区松波にキャンパスが与えられ移転した。その後、学生数の増加もあって手狭になった松波キャンパスから、1968年に千葉市稲毛区天台に二階建250坪の校舎を新築し移転、現在に至っている（後に軽井沢町のキャンパスに移転）。本校は、日本バプテスト・バイブル・フェローシップの伝道者養成機関として設立され、運営されている。設立当初から米国のバプテスト・バイブル・インターナショナルの大きな支援によっていたが、現在は主として日本にあるフェローシップの諸教会の献金と祈りと奉仕によって支えられている。発足当時の学制は三年課程の聖書学校と二年課程の女子伝道者養成のコースであったが、1967年にギリシャ語などの科目の導入もあって、四年課程と三年課程の二コースに改革された。1988年には信徒献身者のための一年間のクリスチャン・ワーカーズ・コースを開設した。同年米国ミズーリ州スプリングフィールドのバプテスト・バイブル・カレッジとの単位提携が可能となり、同校への編入が可能となった。2019年6月現在、本校の卒業生は280名を数え、その多くがバプテスト教会の伝道者・宣教師あるいはその支え手となって活躍中である。

## 通信教育課程の概要

日本バプテスト聖書神学校の通信教育課程はクリスチャン・ワーカーズ課程を設置している。

### クリスチャン・ワーカーズ課程

主イエスと教会とによりよく仕えて行くに必要な学びを、教会の訓練プログラムを補うかたちで提供するものである。その目標は牧師・伝道者を補佐する教会のリーダーの養成である。具体的には、信徒説教や信徒牧会の可能な信徒伝道者、教会の事務管理の奉仕者、あるいは日曜学校などの管理指導者などの養成を目指し、そのために必要な知識と心構えを学ぶ。（普通科のワーカーズ課程とは異なる課程である。）

なお、普通科生に進学する場合、通信教育課程で取得した単位は、科目によってはそのまま認められるもの、試験あるいは課題を課すことで認められるもの、改めて履修を必要とするものがある。

## 履修方法

学課の履修は通信とスクーリングを原則として併用して行う。

### 1、通信

#### (1) 学期

通信生の学期は以下の前期と後期に分かれる。

前期：4月～9月      後期：10月～翌年3月

#### (2) 入学および終了

4月入学、9月または3月に終了するが、入学式および終了式は普通科生とともに  
行う。

#### (3) 開講科目

每学期原則として2科目を開講する。

すでに開講したものに限り、場合によっては3科目までの履修を受け付ける。

#### (4) 履修期間

履修期間は最短で2年半（5学期）を要する。

#### (5) 学科の履修期限

学科の履修はそれぞれの学期内で終了することが原則だが、履修の遅れたもの  
については、通常の履修期間の3倍まで指導する。

例：前期一学期で終了すべきものは3倍の翌年前期まで指導。

#### (6) 学習方法

本校の指定された教科書あるいは参考書を購入するなどし、指導に従ってリポ  
ートや回答を作成して送付、本校ではそれを添削して返送する。

月一回ほどのやりとりを原則とし、一単位週2時間程度の学習を標準として行  
う。質問や個人的に必要な指導は担当教師が文書や電話あるいは面接を通して  
受け付ける。

#### (7) 評価

別に定める評価基準に従って、主としてレポートの内容によって評価し、場合  
によってはテストを実施して行う。

## 2、スクーリング

### (1) 種類

夏期スクーリング（通常毎年7,8月）

春期スクーリング（通常毎年3月）

### (2) 内容

夏期、春期の各スクーリングで通信教育課程の科目の中から2科目程度を開講、そのいくつか、あるいは全部を受講者の都合で履修し、開講時間の不足の科目はその後の通信で補う。スクーリングに参加の出来ない学生は、その科目を通信で学ぶことも可能であるが、科目によっては何らかの面接指導を必要とする科目もある。なお2~3年サイクルで開講するので、受講できなかった科目のスクーリングでの再開講は2、3年後となる。神学校が開講している一般向け講座（秋期講座、オープンカレッジ、卒業カンファレンス等）の内容が、通信教育課程の科目の内容に該当する場合、これをスクーリングとし、履修、単位取得とすることも可能である。

## 履修科目

履修科目は以下の通りである。

\*印は必修科目、〔4〕の数字は単位数。

終了するには30単位以上の履修が必要である。各科目の内容については別項目に記す。

### 聖書〔16〕

\*新約聖書通論〔4〕 \*旧約聖書通論〔4〕 聖書地理〔2〕 \*聖書の読み方〔2〕  
ギリシャ語入門〔4〕

### 神学〔10〕

\*基礎教理〔4〕 \*バプテストの信仰〔2〕 証拠論〔2〕 \*教会史入門〔2〕

### 実践〔11〕

\*教会実務〔1〕 \*キリスト者生活〔2〕 \*説教法〔2〕 児童伝道〔2〕  
カウンセリング入門〔2〕 \*個人伝道〔2〕

## 入学資格と手続き

通信教育課程に在籍するには、以下の資格を必要とする。

### 1、入学資格

- (1) キリスト者として教会に仕える明確な献身に導かれている者で、かつ保守的バプテスト教会の忠実な教会員として活動している者
- (2) 根本主義に立つバプテストの伝道者養成を目指す当校の教育目的に賛同する者
- (3) 高等学校卒業、またはこれと同等以上の学力を有すると認められた者

### 2、入学手続き

入学を希望する者は以下の手続きを行う。

- (1) 入学願書の提出  
原則として毎年の年度末に入学願書を受け付ける。
- (2) 願書および必要書類  
所定の願書、牧師の推薦状、救いと献身および入学を希望する理由の証し
- (3) 認定  
当校の所定の手続きと審査を経て許可する。許可された者は、指定された期日までに入学金等を納入して、通信教育課程の学生と認定される。

